

姉崎地区		
世帯数	13,953	世帯
人口	30,009	人
男	15,652	人
女	14,357	人
平成27年6月1日現在		



発行
 姉崎地区社会福祉協議会
 事務局 姉崎保健福祉センター内
 (アネッサ)
 市原市椎津1131
 TEL.0436(62)8601

ふれあい会食会



本日の献立と栄養価は？ 説明をうけながら美味しく頂きま〜す

市原市社会福祉協議会姉崎支部が、姉崎地区社会福祉協議会としてあらたに設立されて以来2年が経過致しました。事務局はアネッサ内にあります。皆様方には物心両面ともにご支援を賜りました事大変ありがたうございました。お陰様で社会福祉協議会の活動も順調に進んでおります。

さて、4月の定期総会において今年度も会長を仰せつかりました。微力ではあります但し福祉の向上に努めて参りますので宜しくお願ひ致します。

姉崎地区社会福祉協議会は、ご存じの通り各組織の団体により構成されております。日常の活動は各々違

新事業の抱負を語る

会長 安藤 久



ですが、お互いに協力し知恵を出し合って地域福祉の向上に努めております。

今年度も事業計画にそって各種事業を進めて参ります。

敬老会は75才以上の方々が対象になります。大勢の参加をお待ちしております。バザーにつきましては皆様方からできるだけ多くの品物を提供していただければと願っております。

相談事業も毎月第一水曜日にアネッサで行っております。地域住民が身近で相談の出来る場作りを目指し、又内容によっては専門機関へつなげていく事を目的としております。

部会活動も益々充実して

きております。高齢者を対象に「ふれあい茶話会」、一人暮らしの高齢者を対象に「ふれあい会食会」があります。いずれも申し込みは民生委員を通じて行っております。また、就学前のお子さんをお持ちの方を対象に第三金曜日「姉崎公民館で「子育てサロン」を開催いたします。

そしてこれらの活動を広く地域の方々に知って頂くための広報誌「そよ風」を発行する「広報部会」もあります。町会を通して各家庭に年二回配布されます。

今年度は新規事業と致しまして地域交流事業を実行します。地域と身近な関係を築くと共に自主財源の確保にも努めたいと思ひます。

まず始めの活動として姉崎産業祭に出店し地域と交流を図る事が出来ました。この秋には姉崎門前市にも出店を計画しております。皆様方のご協力を今後とも宜しくお願ひ致します。

平成27年度事業計画

敬老会		
姉崎地区	アネッサ	9月20日
青葉台地区	青葉台小学校	11月8日
千種地区	各町会で実施	未定
福祉バザー		
全地区	アネッサ	11月3日

各 部 会 活 動		
ふれあい会食会 会場:姉崎公民館		
歯科衛生士の話	27年	7月22日
男声コーラスの響き		8月26日
オカリナの音色		9月23日
体操・防犯講話・マジック		10月28日
リコーダーアンサンブル		11月25日
インフルエンザの話・ビンゴ大会		12月9日
美しいギターの調べ	28年	1月27日
二人のコーラス		2月24日
歌って踊って・どじょうすくい		3月23日

ふれあい茶話会 会場:アネッサ		
お話とゲーム	27年	7月10日
健康講座		8月7日
南京玉すだれ		9月11日
民舞と演奏		10月8日
紙芝居		11月13日
音楽祭		12月11日
手品	28年	1月8日
映画会		2月12日
お話とゲーム		3月11日

子育てサロンわくわく 会場:姉崎公民館		
幼児の食事とおやつ	27年	7月17日
手形をペタン		8月21日
元気に手遊び・体遊び1		9月18日
体育室に集まれ〜		10月16日
人形劇を観よう		11月20日
クリスマス会		12月18日
元気に手遊び・体遊び2	28年	1月15日
楽しい歯みがき		2月19日
ミニコンサート		3月18日

広報誌「そよ風」発行		
そよ風44号	27年	7月発行
そよ風45号		12月発行

姉崎地区役員

役職名	氏名	所属団体等
会長	安藤 久	学識経験者
副会長(総括)	相川 敏子	民生児童委員協議会
“(総括補佐)	鈴木 正夫	町会長会
“(事業部)	川上 孝江	民生児童委員協議会
事業部長	刈米 義文	“
“ 副部長(姉崎)	水田 葉子	子育て支援員協議会
“ 副部長(青葉台)	千石 智弘	町会長会
“ 副部長(千種)	酒間 恵子	更生保護女性会
会計部長	川又 昇造	町会長会(小域福祉NW)
会計担当	岩撫 幸子	食生活改善推進協議会
事務部長	渡辺 誠治	小域福祉NW
事務担当	佐藤 繁	民生児童委員協議会
“	藤沢 朝代	子育て支援員協議会
理 事	河島 正雄	町会長会
“	田丸 榮一	“
“	小泉 福作	“
“	黒川 実男	“
“	安藤 敏子	民生児童委員協議会
“	大山 加代子	“
“	佐久間 重夫	“
“	窪園 和子	“
“	青木 律子	“
“	春口 シミヨ	“
“	早坂 貴子	子育て支援員協議会
“	中島 宗光	遺族会
“	田中 文子	更生保護女性会
“	鈴木 英子	“
“	三澤 伊七	明るい選挙推進協議会
“	小出 正幸	地域包括支援センター
“	古川 謙一	青少年相談員連絡協議会
“	脇田 靖	小域福祉NW
“	杉田 真一	企業(日本板硝子KK)
“	田邊 健	姉崎公民館
“	鈴木 和夫	姉崎支所
“	小倉 春男	会食部会(民生委員)
“	鈴木 久美子	茶話部会(食改)
“	田中 慶征	広報部会(民生委員)
“	齊藤 浩子	子育て部会(民生委員)

平成26年度決算(単位:円)	
	2,830,140
市社協支出金	1,641,868
寄付金	75,000
雑収入	280,707
繰越金	832,565
支出の部	1,987,429
運営費	259,703
基本事業費	1,262,413
先駆的事业費	25,811
敬老会事業費	59,502
共済事業費	380,000
予備費	0
次年度繰越金	842,711

平成27年度予算(単位:円)	
収入の部	3,603,962
市社協支出金	1,702,251
寄付金	1,000
雑収入	1,058,000
繰越金	842,711
支出の部	3,603,962
運営費	423,551
基本事業費	1,926,000
先駆的事业費	30,000
敬老会事業費	60,000
自主事業費	100,000
共済事業費	410,000
予備費	654,411

※基本事業費とは各部会や福祉バザー、小域福祉ネット、役員研修等の活動費です。
 ※先駆的事业費とは新しく取り組む事業に配当される予算で、相談支援事業が該当します。
 ※自主事業費とは地域交流事業の活動推進費です。姉崎産業祭、門前市等の出店が該当します。
 ※共済事業費とは地区社会福祉協議会に属する11団体への活動助成金です。

姉崎地区町会長会役員紹介

4月に行われた平成27年度姉崎地区町会長会定期総会で次の方々が役員にられました。

会長	鈴木 正夫 (山新南町)
副会長	川又 昇造 (富士見第3)
河島 正雄 (本町)	
会計	千石 智弘 (青葉台5丁目)
監事	田丸 榮一 (権津台)
小泉 稲作 (栢原)	
黒川 実男 (ダイアパレス 千葉青葉台)	



姉崎支部は魚釣りのコーナーと食育コーナーを担当しました。金魚やエンゼルフィッシュ、タコやカエルなど色とりどりの折の紙やトイレレットペーパーの芯も可愛く飾り付けて折り紙とは違う金魚に・・・食育コーナーはアンパンマンやバイキンマンも遊びに来てくれて食べ物ゲームをしました。好き嫌いなく何でも食べべてアンパンマンのような元気な子になってほしいなと願いを込めて！

こどもフェスタ2015



市原市子育て支援員は市内11地区に分かれて生後四か月の赤ちゃんがいる家庭を訪問したり、子育てサークルを開催しています。6月6日に一度の市原市子育て支援員全体の子育てイベント「こどもフェスタ2015」が市原市勤労会館（youホール）で開催されました。開会式には、アンパンマンとバイキンマンも来てくれて一緒にダンスを踊って子どもたちも大はしゃぎ！その後は各支部の趣向を凝らした手作りおもちゃの遊べました。

こんにちは 保健師です

アネッサには、二人の保健師が駐在しております。健康相談・健康教育・家庭訪問・検診事業などを通して市民がより健康的な生活を送って頂けるよう支援しています。どうぞ宜しくお願いいたします。

鈴木 茜(あかね)さん



お問い合わせ先 アネッサ
0436-62-8601



藤本 紀子(のりこ)さん

アネッサは、市の西部地区における保健福祉活動の拠点として、平成10年7月に開設され、障がい者・高齢者及び児童等、多くの皆様が利用されております。姉崎地区社会福祉協議会や小域福祉ネットワーク等の運営を行うため、地区担当職員を配置しております。今後とも多くのの方々の憩いの場となりますよう職員一同努力しておりますので皆様方のご理解とご協力をお願い致します。

アネッサ エリアマネージャー 柴崎さとのメッセージ
4月1日から姉崎保健福祉センター（アネッサ）でエリアマネージャーとして、お世話になっております柴崎松雄と申します。宜しくお願い致します。さて、姉崎地区社会福祉協議会は、昭和38年に設立されたことになりましたが、これまでご尽力いただきました皆様に心から敬意を表します。

お困りの事があれば たいようへ

市原市地域包括支援センター「たいよう」は、高齢者に関する相談窓口として姉崎・有秋地区を担当しています。どのような相談をすればよいかわからないという方に主な相談事例を紹介いたします。

介護保険を利用してサービスを受けた方がどうしたらよいかわからない。

近所に住む一人暮らしの高齢者が最近閉じこもりがちで心配。

振り込み詐欺の被害にあった。

健康でいるために体操を行いた。

以上のような多種多様の相談に応じています。まずはお気軽にご相談ください。

「スタッフ紹介」

管理者(社会福祉士)

小出 正幸です。管理者として精一杯がんばります！

主任介護支援専門員

富田 とみ子です。長年のケアマネとしての経験を生かして頑張ります。

看護師

古野 和枝です。地域の皆様のお役に立てるよう努めて参ります。

社会福祉士

中島 光孝です。様々な相談に対応できるように頑張ります。

住所

市原市姉崎2520-8

電話

0436(63)4016

受付時間

月～金 8時30分から
17時30分まで

高齢者向け健康体操



イチ、ニ～イ、サ～ン、シ～イ ゆっくりと

5月24日(日)2時から約一時間、アネッサ研修室に於いて、明神小学校区小域福祉ネットワークの27年度事業計画に基づき、高齢者向け健康体操教室が開催されました。高齢者が寝たきりにならない

よう健康寿命を延ばすため65歳以上の方が約20名参加されました。市の高齢者支援課3名の普及員の指導の下、「ボケない小唄」の合唱から始まり、準備体操、いきいきクラブ体操、整理体操へと進みました。ゆっくりと体を動かしながら心地よい汗を流しました。参加者全員の晴れやかな笑顔が印象的でした。今後の活動は、姉崎台、富士見、山新の各町会自治会館での開催予定となります。大勢の方々の参加をお待ちしています。

最後に、指導された普及員の方から「寝たきりにならないために自分のことは自分でできるように、そして元気を維持できるように、頑張りますことなうと」と挨拶がありました。



しっかり踏ん張って！

姉崎社協産業祭に出店!

五月晴れの5月17日の日曜日、臨海部企業と市民交流の姉崎産業祭が出光会館、及び姉崎公園周辺で盛大に開催されました。スローガンは、「2015 みんなの笑顔で50回 未来につなげ 姉崎産業祭」です。姉崎地区町会長会による防犯パトロールが行われる中、各種演芸会や工場見学、自動車ショー、模擬店等が出店してにぎわいを見せていました。



中でもひととき目を引いたのは、姉崎社協の模擬店でした。新規事業の一環として初めての出店。姉崎の伝統郷土料理である「とりどせ」(その昔、農家では、鶏を飼っていてお祭りやちょっとした寄り合いの日には「とりどせ」を作ってもてなしたといわれている)が中心。

看板には 七面鳥鳥雑炊 と大きく書かれ、店内からは香ばしい匂いが・・・

編集 後記

編集会議の折、昔のそよ風を見てみた。高齢者見守りの記事が書かれていた。その記事の中に「向う三軒両隣」の言葉を見つけた。周りの人と仲良く助け合う心が込められている。昨今高齢者見守りに対し良い表現の言葉として感心していたが、昔からこの精神があったことに今更ながら人の暖かさが嬉しくなった。